

こもれび・komorebi・木もれ日

総合建設
株式会社 日向建設 ひゅうが せつ
〒247-0061 神奈川県鎌倉市 1-10-4
http://hyuuga.co.jp どこまでが夢ですか
TEL 0467 (47) 5454 FAX 0467 (44) 0303

今月の 特集!!

新装開店リニューアル工事が完了しました!

大船仲り通商店街 Hush Puppie (ハッシュ パピー) 大船店

今回は、大船仲り通商店街で10月22日に新装開店した「Hush Puppie (ハッシュパピー) 大船店」にお邪魔しました。改装前は、「ミクニ靴店」。「ミクニ靴店」といえば、大船では「履きごちの良い靴が見つかるお店」としてご存知の方も多いのではないのでしょうか? “足のために良い靴”を追求する店長のこだわりはそのままに、可愛い犬がトレードマークの「Hush Puppie specialty store」に生まれかわりました。



明るい店内。ゆったりとした売場!

「お店が新しくなってから、お客様が入りやすくなったようで、気軽に覗いて下さるのでとても嬉しいです。」と、店長の長瀬さん。改装前の「ミクニ靴店」の頃をよく知っているお客様は、綺麗になった店内に驚かれるそうです。「だけどなんだか、自分のお店なのにまだ緊張しているんですよ(笑) あれ?どこのお店にいるんだろう?って(笑)。」

「通りからきれいな店内が見えるので、思わず入ってしまうお店ですね! 素敵なお店がいっぱい! 店内が明るく、入り口からゆったりとしているので、以前のお店より広くなったように感じますね。」
「そうですね、長瀬店長とも相談しながら、どういってお店にすれば、お客様にゆっくりと靴を選んでいただけるか考えました。そして、お客様に沢山来ていただける店づくりを目指して、内装品を決めていきました。ディスプレイなどもいろいろ工夫されているんですよ。」

こだわりの靴が並ぶ店内。じっくりお気に入りの一足を選ぼう!

約200足の靴が並ぶ店内。以前のお店の頃と比べて、お客様の反応で違う点は、「靴を手にとってじっくり見て頂けるようになったこと」だそうです。

「改装前のお店に比べて、整然と見やすく展示してあるため、お客様が欲しいと思っている靴が探しやすくなりましたね。また、納得いくまで履き心地を確かめてもらえるようになったことが一番嬉しいです。」

「ハッシュパピーの専門店」になり、デザインの可愛い若い女性向けの靴が豊富に揃いました。また、今まで同様、「履き心地の良い靴」にかなりのこだわりを持ったお店です。

長瀬店長に聞けば、革の種類から靴の特徴、どんな靴がその人に似合うかまで、何でも相談に乗ってもらえますよ。幅広い年代の女性向けの靴や、いろいろな種類の紳士靴が揃っているので、きつどの年代の方にも、履きやすくてお洒落な、自分に似合う一足が見つかると思います。「今年の秋冬は、女性のブーツがかなり人気が高いですよ。また、はっ水加工のピッグスキン(豚の表革)の靴はデザインも良く快適さもあり、人気NO.1です。商店街のお買い物途中に、ぜひ寄って見て下さい。」と長瀬店長。

皆さんも、リニューアルしたお店へ足にやさしい靴を探しに来ませんか?

お店のリフォームも、住宅リフォームも、「こんなふうになりたいなあ」が大切!

「ところで、今回はお店のリフォームでしたが、普通の住宅のリフォームとどんな違いがあるのですか?」「店舗と住宅では使用目的が違いますから、それぞれの目的にあった工事をしますので、一概には言えないですね。でも、リフォームする時に重要な事は、どちらも同じですよ。」「重要な事って、何ですか?」「それは、『リフォームの目的』をはっきりとさせる事です。例えば店舗なら、『店内を綺麗にして、お客様がもっと来てくれるお店にしよう』などの目的がありますよね? 住宅のリフォームでも、目的をはっきりさせたら、きっと満足いくリフォームが出来ると思います。古くなってきたから綺麗にしたい、しっかりと耐震補強をしたい、暮らし方にあった部屋づくりをしようなど、目的を明確にしましょう。そして、自分自身でもしっかりと目的の確認をしたり、リフォームの内容を家族ともよく相談することをお勧めします。お客様が『こういう家にしたい!』という目的が決まっていれば、すぐに実現出来ますよ。一緒に完成させていきましょう。快適な住まいに生まれ変わります。」



耐震補強工事

~地震が来ても、倒壊しない家にするために
今できることを考える~

「新潟県中越地震」の被害を耳にするたび、胸が締め付けられる思いがします。亡くなられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げるとともに、被災された方にお見舞いを申し上げます。
今、家づくりに携わるものとして、人が安心して暮らすための家が、地震により倒れたり壊れたりして人の命を奪ってしまうことが悲しくてなりません。

阪神大震災の時に、ボランティアとして現地で活動させて頂いた際にも、全壊した家をたくさん目にしました。よく見ると、ただ古いだけで家が倒れてしまっているのではないようでした。地震によって家の土台から柱が引き抜かれてしまったり、筋違いが少ない・筋違いが無いなどの理由で倒壊してしまった家が多かったのです。逆に、木造でも、ホールダウン金物でしっかり施工してある3階建ての家は、ほとんど被害を受けていませんでした。

そのため、1998年の6月に建築基準法が一部改正され、すべての新築木造住宅の建築にホールダウン金物・筋かい金物の施工が義務づけられました。しかし、この改正以前の古い家では、耐震補強されていない住宅が多いのも事実です。

1999年に、日向建設が鎌倉市内で木造住宅を対象に150件の無料耐震診断を行った結果、半数以上の家が危険と判定されました。私たち専門家が診断をしてみて、気が付いたことは、基礎・土台・柱・梁などひとつひとつの主要構造物は何の問題もなく、これから先も充分使えるものがほとんどだということです。改装する時に、新築と同じ強度の壁にする方法もあり、建替えをせずにしっかりと耐震補強ができる家がほとんどでした。



「補強しないと危険ですよ」と恐怖心をあおり、必要のない高額な工事を押し付けたり、小屋裏に不必要な金物をたくさん取り付けたりする悪質な業者も多くなります。でも、理論に基づかない耐震工事は、何の意味もありません。

日向建設では、柱が土台から抜けないようにホールダウン金物を取り付けたり、強い壁をつくって家のバランスがよくなるように配置し、地震の揺れに耐震性のある家づくりを行っています。また、現在の家を耐震診断をし、住みながら耐震補強工事も行っています。リフォームをする時に、耐震補強工事を一緒に行う方が多くいます。

家そのものがしっかり耐震補強されたら、家具の配置などにも注意が必要です。家中で長い時間を過ごす寝室は、特に念入りに地震対策をしましょう。

お年寄りや、赤ちゃんの寝室には背の高い家具を置かない、危ないものを遠ざけ、寝る位置を考えるなどの対策が必要です。家具の転倒防止も合わせて行いましょう。金具は市販で手に入りますが、壁や柱の丈夫な部分に打ち込むことが大事です。弱い部分に打ち込むと壁ごとくずれの恐れもあり、かえって危険です。意味のない補強で安心してはいけません。日ごろから、『非常用持ち出し袋』を用意しておくなどの備えも必要でしょう。

家の耐震補強工事は、『建設省住宅局』の監修した正式な方法があります。日向建設では、無料耐震診断も行っております。その他、家具の耐震補強などについてもご相談ください。一緒に、安心して暮らすための家づくりをしましょう。

「問い合わせ」 7川-ガ イル 0120-87-5454



鎌倉マイホーム学院

10/1~11/12(金)開講の『第六期 マイホーム学院』が修了しました。大変熱心な12名の学院生と一緒に、なごやかな雰囲気の中楽しく講義を聴くことが出来ました。今回の会場は、木もれ日でも紹介しました、大船駅前 伊勢屋本店3階のデイリーサロンを使用。駅前の喧騒が聞こえず、自然素材(和紙の壁紙・木製のブラインド・腰板など)の素晴らしい実感できる会議室でした。学院生からは、「家に対する認識が変わった」「役立つ授業だった」「リフォームが住む人を元気にするという内容に感激した」などの感想をいただきました。皆様の住まいが快適で居心地の良い場所になるお手伝い出来る嬉しそうですね。

今月の一冊

『体にいちばん快適な家づくり
(高断熱・高気密の常識のウソ)』
【岡本康男/講談社+α新書 ¥920円】

自分の家を、まさに「実験ハウス」として建て、思いついたことを全て試し、成功と失敗を繰り返して、ついに快適な家を手に入れた著者が話す、年中、ほどよい季節を保つ家をつくる方法とは?!

全室暖房の家に住み替えたら、結露やダニ、カビ、アトピーの悩みが消えた! 冬温かくて夏涼しい、体が楽で快適に過ごせる家それは太陽熱利用の省エネ「ソーラー・ハウス」なのです。



編集後記

長くて暑い夏が終わるとすぐに秋の長雨、新潟中越地震と異常気象を思わせるおかしな毎日が続いています。皆様の体の調子は、いかがですか?

今年も残すところ、あと一ヶ月余りとなりました。家のことで、気になっている所はありませんか? 今の内に少ずつ片付けていくと最後に慌てなくて済みそうです。体調を崩さないように気を引き締めて過ごしましょう。

今月の一冊として紹介した、マイホーム学院の講師として参加いただいている岡本先生の本が出